

一以貫之

敦賀気比高等学校 第1学年
学年通信 第12号
発行 令和3年1月29日(金)

(いちいかんし) 「一を以って之を貫く」とも読みます。
孔子の『論語』にある言葉で「一つの思いを 曲げずに貫き通す」という意味です。
自分がこれと思ったことは、諦めずに最後まで頑張り通しましょう!



体調管理に気をつけよう

高校1学年主任 時岡 隆夫

大変寒い日が続きますが、みなさん体調はいかがですか。

2月は、旧暦で「如月」と書き、「きさらぎ」と言います。厳しい寒さに備えて重ね着をする「衣更着(きさらぎ)」が転じたという説がありますが、その言葉の通り、1月にもまして寒い日が続きます。

こうした中で、心配なのが**感染症対策**で、特に、新型コロナウイルスの感染が一番心配されます。新型コロナウイルスの感染は、マイクロ飛沫(5μm未満の微細な飛沫粒子)が空気中に漂い、少し離れた距離や長い時間においても感染が起こるとされています。空気感染と似ていますが、換気と時間がクリアされていればこの感染は起こりにくく考えられています。

そこで、学校においては、**空気清浄機を各教室に1台ずつ配置するとともに、常に廊下のドアと窓を半開にして教室の換気をするように**しています。

しかしながら、最初に触れたとおり、今は一番気温が低い季節です。教室に暖房は入っていますが、換気をすることにより例年に比べて室温が高くはありません。

こうした状況ですから、寒すぎて勉強に集中できないとか、体調を崩してしまったということも起こりえます。当然、すでに暖かい下着などを着用するなどの工夫をしているとは思いますが、**授業中であっても防寒着を着ることも認めていますので、1人1人が寒さ対策をしっかりとして、体調の管理を徹底してください。**

最後になりましたが、今年度も残り2カ月を切りました。学習面では、この1年の総まとめを行う時期です。苦手な科目・分野でも、真正面から受け止めて学習してほしいと思います。

そして、このクラスで過ごす時間もあとわずかとなりました。これまで以上に**1日1日を大切に**過ごしましょう。



2月の行事予定



今年の節分は、2月2日です。これは、124年ぶりのことだそうですが、今世紀終盤になると、節分は2月2日が当たり前という時代になるそうです…
何はともあれ、

コロナ退散!、福は内!

1日(月)	休業日	高校・試験制入試(1日目)
2日(火)	休業日	高校・試験制入試(2日目)
11日(木)	建国記念日	
12日(金)	漢字検定(16:40~ 第2演習室)	
	次年度前期生徒会役員選挙公示	
9日(金)	第3回 漢字検定	
18日(木)	高校2年生・修学旅行(~19日)	
20日(日)	英検(2次)	
23日(火)	天皇誕生日	
24日(水)	学年末考査・時間割発表	
26日(金)	第3回・漢字コンテスト(45分授業)	
27日(土)	全校登校日	
28日(日)	卒業式(予定)	

今年はお留守番です。



【保存版】進学と就職、あなたはどっち?!

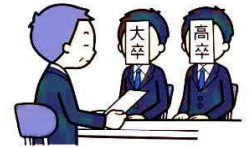
進路に関するコラムの3回目です。

皆さんは、「進学」という言葉を聞いてどのような思いを持つのでしょうか。

ある人は「今の時代、大学に行くのが当たり前だ。」というかもしれませんが、「自分は勉強するのが嫌いだから、進学なんて考えられない。」と答える人もいます。

こうした直感的な考えが間違っているわけではありませんが、これからの長い人生を左右する決断ですので、1度じっくりと考える時間を持つべきではないかと思ひ、今回のテーマにしました。

最初に結論を言うと、「できれば大学に進学してほしい」と思います。



第1の理由は「収入が多い」と言うことです。

右の表を見てほしいのですが、これは福井県の学歴別平均年収を比べたものです。

	男性	女性
大卒	590万円	480万円
高卒	430万円	350万円

これを見ると、男性と女性では100万円ほど収入に差があることがわかります。将来的には、この差がなくなると良いと思いますが、現実問題として、男性と女性が就いている職種や勤続年数などによるものだと考えられます。

そして、今回のテーマに沿って見ると、大学を卒業した人(大卒)と高校を卒業してすぐに就職した人(高卒)との間にも100万円以上の差があることがわかります。さらに、定年を65才として退職金などを含まない**生涯賃金で比べると、大卒の2億1500万円**(500万円×43年)に対して、**高卒は1億8800万円**(400万円×47年)となり、2700万円の差になります。また、大学での出費を2000万円(500万円×4年)とすると、その差は小さくなりますが、それでも700万円ほど違うからです。

第2の理由は「信用評価が高い」と言うことです。

これは、最初に示した大卒の人がする仕事と高卒のする仕事の内容はそれほど大きな違いがないのに、収入に大きな差があるということにも関係しています。

つまり、大卒の人には「自分自身で目標を設定し(大学に入学し)、その目標に向かって努力して(必要とする単位を取得して)、1つの成果を上げた(大学を卒業した)」という実績があります。そして、その分だけ周りから評価されているので、それに見合う仕事が任されているから、収入も多くなるということです。

このことは、特に海外で働きたいと思う人には注意してほしいと思います。高卒では、その国で働くために必要な「就労ビザ」が取れないという国が多いそうです。海外を目指す人は、大学卒業を目指しましょう。

また、**やりたい仕事をするには、その仕事をするために必要な資格を取得することが必要**です。「勉強が嫌いだから…」といって**高卒で就職した人は、なおさら資格が必要**だということです。



第3の理由は「パソコン操作ができる」と言うことです。

高校の授業でも「情報」の時間があリ、パソコンと向かい合う時間があると思いますが、「ワード」などの文書作成ソフトや「エクセル」などの表計算ソフト、「パワーポイント」などのプレゼンテーションソフトを、自信を持って使いこなすことができますか。

最近の大学生は、スマホでレポートを書き、それを大学のパソコンにメールして、文書作成ソフトに「コピペ」して提出するのが当たり前ですから、パソコン操作に自信のない大学生が多いのですが、**採用する会社は「パソコンを使いこなせる」と信じているのです。就職する時には、きちんとキーボードを使い、パソコンを操作できるようにすべきであり、大学に進学すれば、そのための練習期間が十分にあるからです。**

当然、**大学に行かなくても、パソコン操作を身につけておけば、高く評価されます。**

